



2月つぼみぐみだより

2024.2

厳しい寒さが続くこの頃、子どもたちはひんやりとした空気を肌で感じながらも
小さい身体を存分に動かし戸外遊びを楽しんでいます。
また、散歩での道中も手繋ぎでしっかりと歩ける子が増えてきました。
よく遊び、よく食べ、睡眠をとり丈夫な身体作りをしていきましょう！！

着替え・手洗い

毎日同じ保育士と同じ場所で着替え・手洗いを行うことで子どもは生活の見通しを持てるようになります。
大人の行為に協力(協働)しながら『自分で出来る』を増やせるお手伝いができたらと思います。



洋服の裾を両手で持ち被る練習！！

行為1つ1つ丁寧に声掛けをしながら行っています。
「洋服脱ごうね」「手入れるよ」「ズボン脱ぐよ」「足出てくるかな？」
声掛けを行うことで次の行動がわかり主体的に参加しようとしています。

袖に腕を通すのも上手になったよ！

ポイント！！
服の下部分を持って腕
を通しやすく援助。



スポンを持っておいしょ♪おいしょ♪



泡を付けてゴシゴシ♪



外から帰ってきたら手を洗う！
のりスムが出来てきました！

💡つぼみのちょこっと豆知識💡

子どもの洋服サイズ小さくなっていませんか？
少しずつ『自分でやる』が増えてきて
いる子どもたち。着脱しやすいようサイズに
ゆとりがある洋服がいいですね♪
また、肌着もロンパースではなく
セパレートタイプの物だと子どもたちが
協働しながらスムーズに着脱が出来ますので
ご協力をお願い致します。